

防災教室報告書

場所：京都市立音羽川小学校

日時：2006年2月28日 4・5時間目



インドネシアでの活動の紹介

昨年 KIDS が行ったインドネシア・スマトラ島における活動時の写真を説明を交えながら紹介しました。同年代の子供たちが大きな被害を受けているという事もあり、皆興味騒々で写真に見入っていました。

講師：長神新之介



地震・津波発生メカニズムの説明

地震や津波がどのようにして起こるのか、というのを手書きのイラストを用いて説明しました。「断層って知ってる人？」との講師の質問等にも「知ってる知ってる！」と言いながら、授業に積極的に参加しようとする姿勢には、こちらが逆に驚かされました。

講師：伊与田有子



模型による危険シミュレーション

左写真のような KIDS 自作の模型を持ち込み、模型を揺らすとどうなるのかを子供たちに考えてもらいました。「タンスが倒れてくる」、「電柱や自販機が倒れる」等様々な意見が出ました。また、実際に模型を揺らし、タンスや電柱が倒れると「おー」という喚声とともに「危ない！」という声もあがりました。

講師：KIDS メンバー



阪神・淡路大震災の体験談

実際に阪神・淡路大震災を経験した講師が被災当時の写真を用いて、被災時の様子を生々しく語りました。被災地の生々しい写真一枚一枚に「すごい」という声があがり、地震が本当に恐ろしいものであるという事を実感したようでした。

講師：伊原健郎



グループでの話し合い

被災時にはどのようにして自分の身を守るのか、被災した時のために今から出来る事は何か、というのをグループで話し合ってもらいました。話し合った事を発表する際には、多少の恥じらいの姿は見られたものの、「非常食を用意しておく」「お年寄を避難させる」等といった素晴らしい意見がたくさん出ました。

総合司会：為季あずさ

京大防災教育の会

(Kyoto university Institution of Disaster prevention School)

2005年6月13日設立

2005年9月にはインドネシア・スマトラ島にて、

2005年12月には瀬戸市萩山小学校にて防災教室を行った。

現在、小学校を中心に出前防災教室を実施中。

HP アドレス：<http://kuoedp.run.buttopi.net/>

E-mail：tokids2005@gmail.com

KIDS
Disaster Prevention School